

## SAIGEN



当社外観

- 本社所在地：埼玉県深谷市折之口1958番地の3
- 事業概要：E-scrap(基板)の解体・リサイクル、自動販売機等の解体・リサイクル、飲料用空容器リサイクル、産業廃棄物の収集運搬及び中間処理
- 常時使用する従業員:43名 (2025年5月時点)
- 現在の売上高：41億円 (2024年5月期)
- 法人番号：5030001086329
- Web：https://aya.saigen.co.jp/

### 企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役  
武笠 行男

### 廃棄物の再資源化による資源循環の普及

私達、彩源は焼却や埋立てされる廃棄物を削減するリサイクル事業に重点を置き、新技術による再資源化製品を創出するとともに、既存の産業廃棄物再資源化事業の拡大を実現することで最終廃棄物処理業の拡大を目指します。さらに、これらの取組みを通じて日本国内の再生資源をより多く生み出すとともに、地球環境に配慮した循環資源の活用によりCO2削減を促進し、次世代に恵豊かな環境を引き継ぐことを使命感として日々努力いたします。

### 売上高100億円実現の目標と課題

#### 実現目標

2032年の売上高100億円達成に向け、新技術を用いた再生資源化製品の創出及び既存の再資源化事業の高度化と拡大により年率18.3%の成長を目指す。



#### 課題

- ・従来处理困難物として焼却や埋立てされていた廃棄物を再資源化する新技術を取り込んだ新規事業の創出
- ・既存のE-scrap事業における基板リサイクルの高度増産化
- ・自動販売機等リサイクル事業の更なる拡大

### 売上高100億円実現に向けた具体的措置

#### 目指す成長手段

- ・処理困難廃プラをケミカルリサイクルする製鋼副資材「エコマイト」製品を製造・量産化する新規事業の立上げ
- ・処理困難FRP廃棄物をマテリアルリサイクルする「エコ敷板」製品を製造・量産化する新規事業の立上げ
- ・E-scrap事業への高度解体選別ラインの構築による省力化
- ・自動販売機リサイクル事業の新工場展開による高度増産化
- ・北関東資源循環センター太田工場の新設により、再資源化量を56千ton/年に3倍化する。

#### 実施体制

- ・社長直轄の成長に向けたリサイクル事業部門・体制を再整備
- ・新工場近隣の従業員や外国人労働者の雇用による事業拡大
- ・当社の営業力や外部企業連携を生かした販路開拓の実施
- ・SAIGENグループ7社（当社、埼玉製鐵原料(株)、埼玉リサイクル(有)、(有)山田総合企画、高嶺清掃(株)、YTNマネージメント(株)、関東リサイクル(有)）が総力を挙げて目標達成を図る。

※本宣言は企業自身がその責任において売上高100億円を目指して、自社の取組を進める旨を宣言するものです